

# Close up だて



## — 全国の大舞台で躍動 伊達中学校サッカー部 —



決勝戦！ゴールを目指して



スタンドからの応援にも熱が入ります

**第** 44回全国中学校サッカー大会（開催地・岐阜県大垣市）で北海道代表として全国準優勝という歴史的快挙を成し遂げた伊達中サッカー部の選手たち。

小学生世代のさまざまな大会で優秀な成績を残すFC DATEをはじめとする市内のサッカー少年団で受けた指導が実を結び、心身共にたくましくなった中学生世代ではその経験を糧にもう一段階上のレベルへ。

その良い「循環」が今回大きな花を咲かせ、全国でも結果を残せるチームへと進化しました。

将来のJリーガーや日本代表レベルの選手が在籍する私立のサッカー名門中学校が群雄割拠する全国の場合、伊達中学校のような公立の中学校が頂点を争うことは極めて異例。

物怖じすることなく、自慢の攻撃力と堅実な守備力を発揮できたことは、選手の日々の努力の積み重ねがもたらした結果でしょう。

しかし、この結果は「サッカーの技術だけでなく、周りへの感謝の気持ちや挨拶などの礼儀、他人への思いやりなど『人』として大事なことを身につけてこそ一流」と考える少年サッカーチームの監督・コーチや中学校の部活動顧問などの指導があつてこそ。

育てることの「難しさ」や「苦しさ」を超える子どもたちが目標を達成したときの笑顔。

そのために、周囲の人たちの努力はこれからも続いていきます。

選手はもちろん、サポートする多くの人たちの頑張りで、北海道伊達市が「サッカーのまち」として、さらに「夢」が広がります。伊達中サッカー部おめでとう。

### 表紙のはなし

第44回全国中学校サッカー大会でみごと準優勝し、全国にその名前を轟かせました。「公立の中学校が全国大会の決勝まで上がるのは極めて異例。すべての公立学校の指導者にも希望を与えた」とテレビの解説者が絶賛するほど。今後の活躍に大いに期待しています。伊達中学校サッカー部の皆さん、おめでとうございます！



### 楽画記

- 「疲労困憊」意味を調べると「ひどく疲れて苦しむこと、疲れ果てること」とあります。武者まつり後のスタッフはまさにコレ！まつりの華やかさは裏腹に、月曜日の庁舎内は空気がドンヨリ…今年も、太陽に焼かれ気力体力使い果たしながらの準備・運営お疲れさまでした。（や）
- 初めて武者まつりに密着しましたが、日差しに体力を奪われました。関係者の皆さんお疲れさまでした。さて、今月号では子ども達の記事が多くなっています。活動的になるこの季節、目標に向かって一生懸命な様子に今の自分は？と振り返ると…もっと努力が必要かなと反省させられます。（と）
- 「肉食系女子」。この言葉を調べてみると「恋愛や興味があることに積極的な女性」のことで、日本古来の「奥ゆかしい」「控えめで誠実」な女性像とは違う現代女性を象徴しているらしい。「女性が強く男性が弱くなった」現代の世相とも…僕はあえて反論したい。（と）さん、（や）さん、元々強い！！（じ）